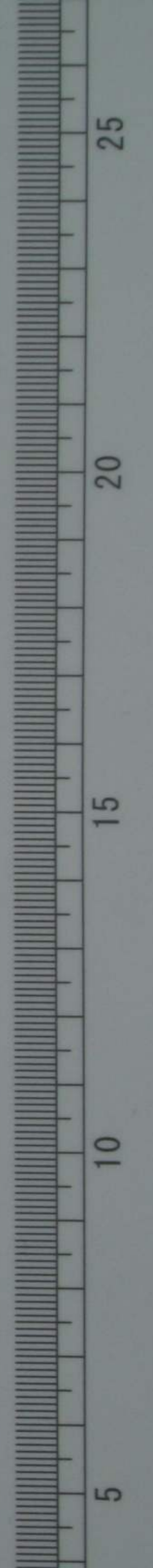


洋学文庫
文庫8
J64



天保十二年 小正月

閏 庚申 初九

三 甲子 初六

六 乙巳 初四

八 丙午 初二

十 丁未 十一

十二 戊申 初九

十四 己酉 初七

十六 庚戌 初五

天保十二年 小正月

閏 庚申 初九

三 甲子 初六

六 乙巳 初四

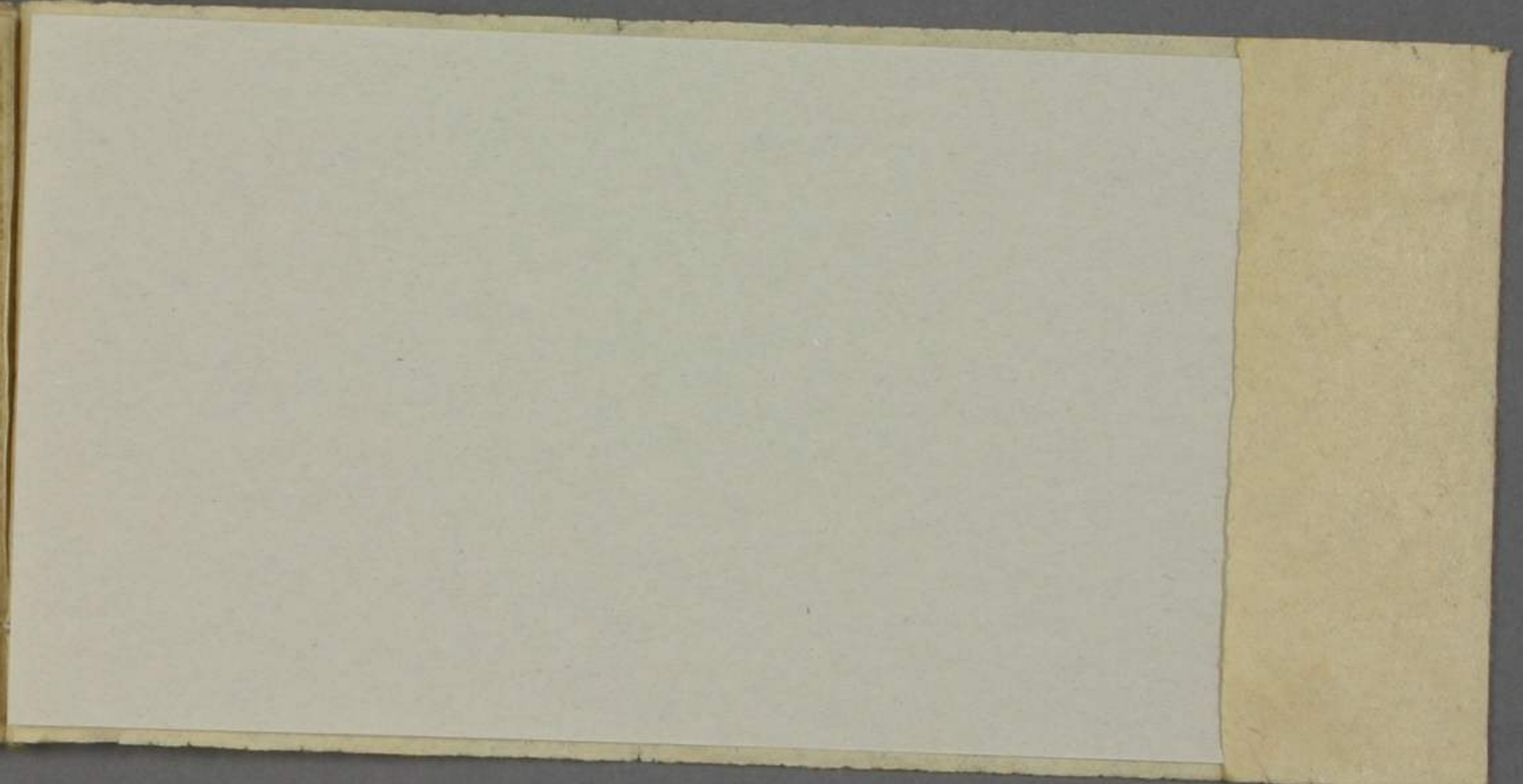
八 丙午 初二

十 丁未 十一

十二 戊申 初九

十四 己酉 初七

十六 庚戌 初五



八日 九日 十日 十一日 十二日 十三日 十四日 十五日

河内山ノ下
水品
禊官
減祿

念佛
喪家

穰放
御由
御事

御久之
定山

一五三氏

一五三氏
張海方

一 里西公
早人

一 一五三氏
耕

一 一五三氏
中

一 一五三氏
後

廿 日
御事
御事

一 一五三氏
御事

一 一五三氏
御事

廿四廿五

川...
...
井...
...

一伴...

一テ...

紀見塚
...

一...

一...

一...

一...

...

...

...

...

...

...

八日
九日
十日
十一日
十二日
十三日
十四日
十五日
十六日
十七日
十八日
十九日
二十日
二十一日
二十二日
二十三日
二十四日
二十五日
二十六日
二十七日
二十八日
二十九年
三十年

紅蓮寺

一 巡紅蓮 和歌
紅蓮寺

一 香表注 和歌
香表注

一 解り毛 和歌
解り毛

一 ス多々何 和歌
ス多々何

一 元回五七 和歌
元回五七

一 寺在之 和歌
寺在之

一 公一 和歌
公一

一 七 和歌
七

一 六 和歌
六

一 九 和歌
九

一 廿 和歌
廿

一 廿三 和歌
廿三

一 廿四 和歌
廿四

一 廿五 和歌
廿五

日七 日六 日五 日四 日三 日二 日朔 日晦 九廿 八廿 七廿 六廿 五廿 四廿

浦杉
あけぼの
あけぼの

山

木元
ふもと

仲
あけぼの

菅麻
あけぼの

口
あけぼの

白
あけぼの

伊
あけぼの

伊
あけぼの

伊
あけぼの

あけぼの

文庫
あけぼの

あけぼの

松
あけぼの

あけぼの

あけぼの

あけぼの

八日 九日 十日 十一日 十二日 十三日 十四日 十五日 十六日 十七日 十八日 十九日 二十日 廿一日 廿二日 廿三日 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

千七百五十四
冒雨初旬
一
口
一
一

石圍

上
王

一
一
一

六十 七十 八十 九十 廿日 廿一日 廿二日 廿三日 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

人
一
一
一

惡
一
一
一

一
一
一
一

人
一
一
一

日七	日六	日五	日四	日三	日二	日朔	十二月	廿九	廿八	廿七	廿六	廿五	廿四
不 成 之 事	不 成 之 事	不 成 之 事	不 成 之 事	不 成 之 事	不 成 之 事	不 成 之 事	不 成 之 事	不 成 之 事	不 成 之 事	不 成 之 事	不 成 之 事	不 成 之 事	不 成 之 事

十二月朔
旬
初
遠山

廿九
廿八
廿七
廿六
廿五
廿四

八日 一 親利千統

いふは

一 才の

小の

二十

三十

四十

五十

若

六十 七十 八十 九十

若

祖

若

廿一 廿二 廿三

考

八日 九日 十日 十一日 十二日 十三日 十四日 十五日

月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み

十六日 十七日 十八日 十九日 廿日 廿一日 廿二日 廿三日

月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み

月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み

月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み

月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み
月夜を望み

日晦九廿八廿七廿六廿五廿四廿

後奥
馬不野院

不立
神
世

月

日七 日六 日五 日四 日三 日二 日一 朔

受名の事
西岸ニニ
高
コ
後
西岸
か

三十廿 二十廿 一廿 日廿 九十 八十 七十 六十

五十 四十 三十 二十 一十 日十 日九 日八

--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--

八
廿九
廿八
廿七
廿六
廿五
廿四
廿三
廿二
廿一
廿
十九
十八
十七
十六
十五
十四
十三
十二
十一
十
九
八
七
六
五
四
三
二
一

隱凡

撰傳聖品用善廬
況冬肥黃冬月初

員曝亭定

涉送周易養生書

六十

七十

八十

九十

廿

廿一

廿二

廿三

博訪
求考
著辛

編成一
卷
油中
珍

悟
未
路
道
無
偏
廢

融
會
中
西
有
此
人

日晦九廿八廿七廿六廿五廿四廿

三
五
七
九
十一
十三
十五
十七
十九
廿一
廿三
廿五
廿七
廿九
三十

刺

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
廿一
廿二
廿三
廿四
廿五
廿六
廿七
廿八
廿九
三十

由
方
心
事
行

廣
張
御
帳

馬
人
結

鑄
石
如
電

斗
三
所
一
帳

日
見
航

八日 九日 十日 十一日 十二日 十三日 十四日 十五日

山形白銅大

片のたし

竹名

子



一

楓紅板綴鉢

一甲

犬

六十

七十

八十

九十

百

百一

百二

百三

一考風

一考

一考

一考

一考

一考

廿四日
羽化也
以名

廿五日
苦
向
石

廿六日
乞
玉
象
象
惠

廿七日
然
弄
賜
好

廿八日
續
篇
更
添

廿九日
象
終
巨
典

三十日
麟
趾
長

十一日
受
安
致

十二日
瑞
寶
連

十月
小
考
考

朔日

二日

三日

四日

五日

六日

七日

在
在
寧
孫

易

謝

吳
川
先
生

賜
仰
興

書
墨

杉山居士
白志村燈

八日九日十日十一日十二日十三日十四日十五日

向天慙動乞之善紙

一各皆味蘇心詩

語味
珍
寶
寶
寶

五十四三十二十一

湯川
林
其

六十七十八十

出
了
以

杉山
井
石

杉山
井
石

杉山
井
石

杉山
井
石

杉山
井
石

杉山
井
石

杉山
井
石

朔二日三日四日五日六日七日

十一月大

今日
昨日
昨日
昨日
昨日
昨日
昨日

廿四廿五廿六廿七廿八廿九

四

信

書不

去

非蒸物

任地



八日 九日 十日 十一日 十二日 十三日 十四日 十五日 十六日 十七日 十八日 十九日 二十日 廿一日 廿二日 廿三日

左

平雷

中

平雷

右

平雷

隔空の如く
法笑の如く
又平雷
の如く

十六日 十七日 十八日 十九日 廿日 廿一日 廿二日 廿三日 廿四日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日

上甲の如く
月神の如く
又平雷
の如く

狹く
又平雷
の如く

深雷
の如く

又平雷
の如く

又平雷
の如く

廿四日 和
廿五日 起子園

廿六日
廿七日
廿八日
廿九日
晦日

日晦
九廿
八廿
七廿
六廿
五廿
四廿

十二月小

朔二日 健沙知地強節車

二日 高金健沙地地臨
楓林繞寺山如畫
一覽其成九月九

三日 山寺多楓

四日 滿山楓樹接前坑
綠松垂葉似江

五日 遠望一野境亦美
際之紅如兩溪盡皆
為壽地云若幸

六日 後不游原山仙園
山信之云云云云

七日 紅花山信云云

四 此乃...

三 一...

二 一...

一 一...

廿九 一...

廿八 一...

廿七 一...

廿六 一...

廿五 一...

廿四 一...

廿三 一...

廿二 一...

廿一 一...

廿 一...

十九 一...

十八 一...

十七 一...

十六 一...

十五 一...

十四 一...

十三 一...

十二 一...

八日
一、リヤ行方にのり
のちのちのちのち
必す

九日
一、先程中略
其言を録

十日
一、伊人
全

十一日
一、才九
松

十二日
一、細井

十三日
一、ら

十四日
一、ア

十五日
一、徒有

十六日
一、大

十七日
一、新

十八日
一、柏板

十九日
一、中

二十日
一、共

二十一日
一、共

生来无业
身在山中
晨鐘少林
白頭枉自
笑紅顏

後者此等
俗家美事
神初獲

婢温在面
產慶盡

暮以秋山
竹松回

頑柱
作

西月
藏
去丑五日
蘇柳行
侍

和名
和名
和名

朔
日
以劍于
和名

日
和名
和名

日
和名
和名

日
和名
和名

日
和名
和名

日
和名
和名

日
和名
和名

日
和名
和名

八 有妻侍

格 五五七位

〇 親石七五思
〇 元燈金鳥 不信

本多 〇 年
幸右曰 敬

〇 他國 福

〇 未 往 〇 國 善 好

〇 請 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇

六十

七十

八十

九十

日 廿

一 廿

二 廿

三 廿

同日 物 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇

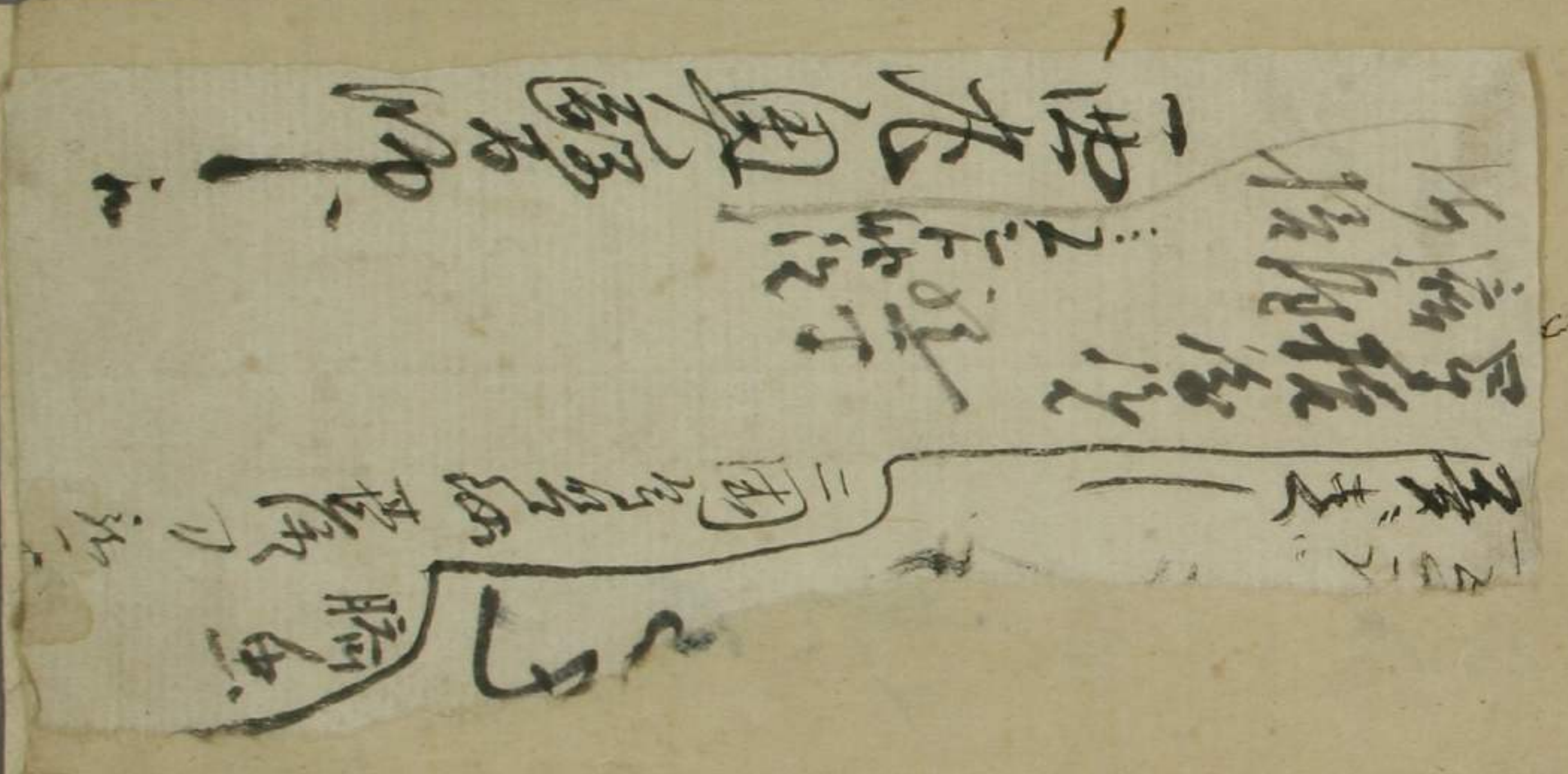
廿四 廿五 廿六 廿七 廿八 廿九 晦日

白雲形為寺の
敬し池あり
田代あり
右三圍
小より今年七月
十五日釣増
梅あり
右三圍

河原基

池田五七曲
多
た

三
西
大木
井
六
十



Shyts ab Dan

~~Handwritten scribbles~~

ack

Vertical handwritten notes on the right margin

